

理科読ボランティア養成講座報告

宗像市民図書館では、子どもたちの科学への興味関心を高めることを目的に、それを支援する大人を養成するため「理科読ボランティア養成講座」を実施しました。

理科読(りかどく)とは、科学的読み物を読んで科学に親しみ、積極的に理科を学ぼうという趣旨の造語です。理科読では、科学的読み物の“読み聞かせ”や紹介と、理科の実験を融合させ、子どもたちに体験してもらいます。

日時	8月9日(水) 14:00～16:30
会場	宗像ユリックス 会議室1・2
講師	土井美香子(NPO法人ガリレオ工房 理事)
対象	・科学の面白さ、楽しさを子どもたちに伝える活動をしたい人 ・子ども向けの科学的読み物や科学絵本に関心のある人 ・学校司書及び小・中学校教諭
参加者数	44人(内訳:一般22人、学校司書19人、教諭3人)
内容	・14:00～16:00 土井美香子氏による講座 ・16:00～16:30 理科読ボランティア活動希望者による、今後の活動についての話し合い

本に書かれていることを理解するため、実験で その内容にちなんだ科学あそびをすると、読み聞かせの本の内容と体験(実験)が結びつき、科学への理解が深まります。

講座では、講師から理科読の基本や理科読を実施する際の注意点などについて、詳しく学ぶことができました。



科学絵本について説明する講師



実験のための道具を工作



実験を体験する参加者



講座の後、理科読ボランティアをやってみたいという希望者9人が集まり、今後の活動について話し合いました。

11月の「宗像市民図書館まつり」でのデビューを目指し、8月末から活動を開始します。